

龍のまなび舎 No.2

須坂高校のまなびを紹介する不定期ニュースレター
北信「五岳」にちなんだ、須坂の5つのゴガクを紹介します

台湾姉妹校 羅東高級中学のみなさんが来校されました



コロナによって交流活動がオンラインに限定されていた、台湾の羅東（らとう）高級中学の109名の生徒・8名の先生方が須坂高校にお見えになりました。5年ぶりの対面での交流。吹奏楽部やダンス部によるパフォーマンスや、須坂高校生徒会が羅東の校歌の日本語翻訳バージョンを歌った歓迎セレモニー。羅東の生徒会長もダンス部の生徒も、日本語でスピーチを披露してくれ、言葉が違って伝わる心の温度は変わらないということを教えてくれました。また、一昨年度本校を卒業した広瀬ダニエル元生徒会長がスペシャルゲストとして英語で挨拶をされました。その内容を一部ご紹介します。



Roy Lin taught me that the relationship between our countries isn't made only by politics, but also by this kind of moment and by us acknowledging each other's culture. He taught me that we do not speak through meaningless threats or violence, but through our hearts and acts of kindness.

（not only A but also B や not A but B の構文が使われていますが上級生の皆さんはばっちりですね）

悲しいニュースに胸の痛む国際情勢です。それでも、こんな生身の交流を経験した若い皆さんが、隣人を思い、政治では作れないつながりを深めていってくれることを願います。2年生の皆さんは11月の台湾への修学旅行で多くのことを見、聞き、経験してきてください。



羽ばたく卒業生



この春須坂高校を卒業した皆さんが、それぞれの路を歩き始めました。2年次の探究では、上級学校での専門につながる研究をし、今後も同様の研究を続けるみなさんも数多くいます。卒業生たちがどんな高校生活を送っていたか、受験の乗り越え方などについては、今後「受験体験記」などで皆さんにもお伝えしていきます。彼らの前途に幸あれ！そして皆さんも、須坂で未来につながるまなびを！

新入生合同 LHR



桜咲き始めの4月11日。1年生が臥龍公園へプチ遠足に出かけました。講演会やオリエンテーション続きの1週間。こんな時間も仲間との絆を深めるためには大切です。すぐに文化祭もやってきます。「勉強じゃない」経験での成長も楽しみです。

